

会 報

第44号

シルバー
いちハラ(編集・発行) 市原市シルバー人材センター
公益社団法人 広報委員会〒299-0111
千葉県市原市
姉崎883番1電話 0436(60)3551
FAX 0436(60)3552

ホームページアドレス

<https://www.ichihara-sjc.jp>

右上のQRコードをスマホで読み込んでもアクセスできます

令和二年
定時総会開催令和2年度定時総会
を、6月3日(水)午前10
時からセンター研修室に
おいて開催されました。新型コロナウイルス予防の
ため、来賓招待の取りや
めや、総会に先立ち行う
会員表彰を報告のみとす
るなど規模を縮小しての
開催となりました。出席会員15名、委任状
又は議決権行使372名の提
出により、令和元年度収
支補正予算、令和2年度
事業計画、令和2年度収
支予算、監査報告、令和元
年度事業報告の5つの報
告を行い、令和元年度収
支決算報告の承認議案を
審議し賛成多数で原案通
り可決されました。後日、20名の会員表彰
者の皆さんに、表彰状を
授与いたしました。

表彰者 (敬称略)

会員表彰

会員として、センター事業の発展に寄与し、令和2年4月1日を基準に満80歳を迎えた方々です。

緒方 明(瀬又)	野村 清治(北国分寺台)	増野 拓美(光風台)
遠山 泰弘(青葉台)	三枝 直行(五井中央東)	佐々木 重雄(五井)
森 務(八幡)	前 巖(五井)	佐藤 敏弘(光風台)
中山 尊(西広)	森山 敏晴(能満)	新生 重吉(青柳)
栗林 恒夫(福増)	片淵 正義(栢橋)	田中 皆子(栢橋)
並木 忠雄(村上)	安嶋 正佳(根田)	斉藤 貞夫(深城)
三枝 忠明(平田)	佐藤 健治(久々津)	



皆さんおめでとうございます!!

令和2年度 役員 (敬称略)

上段左側より

平塚(事務局次長), 三澤, 渡部, 近藤(事務局長)

山田, 中村, 今井

下段左側より

蔭山, 高山(副会長), 中野(会長), 奈良輪, 山口



会長、副会長と役員の皆さん

本年度もよろしくお願いいたします!!

令和2年度 定時総会会長挨拶

会長 中野 末郎



私は会長の中野と申します。

開催に先立ちまして一言ご挨拶をさせていただきます。本日は世相不安定にもかかわらずご出席いただきありがとうございます。

近年我が国では少子高齢化が進むなか、元気で働く意欲のある高齢者への期待はますます高まっています。

そして近年では各種活動を通じ、社会貢献と相まってシルバー人材センターの存在感は少しずつ増えています。

このような状況下、当センターの活動状況を振り返りますと、令和元年度は台風直撃・新型コロナウイルス感染症問題など困難な年でしたが、会員・職員一体となり活動を止めることは有りませんでした。その具体的な活動内容を3点お話いたします。

1 つ目は、業務や会員拡大を強力に進めた結果、契約金額件数は前年度同等以上を達成するとともに、会員数は期首比で14人増加の529人となり、就業率は81.9パーセントと高水準となりました。

2 つ目は各種部会を14回、研修会・講習会を14回開催いたしました。これには、196人の市民・会員が参加しいずれも大盛況でした。

また、市内全域に会員によりチラシ9,000枚のポスティングを行い、センターのPRに努めました。

3 つ目は安全関係ですが、事故発生件数は18件と前年比で6件減少しました。

これは、安全適正就業委員・役職員による安全パトロール、現場巡回等の指導の結果だと思います。加えて、市原警察署より講師を招き、「交通安全講習会」を開催し、定員いっぱいの25名の参加を頂きました。

この結果、昨年度は交通事故がゼロとなりました。

終わりに、当センターの活動も順調に見えますが、我々を取り巻く諸環境は尚厳しいものがあります。

私はさらに進化するため、まず今年から立ち上げる中期計画策定委員会で課題を摘出し、改革を強力に進めます。つぎに地道な安全活動を通じて「生涯現役」の達成に向けて「オール市原」で取り組んでまいりたいと思います。皆様のご理解とご支援をお願いして私の挨拶といたします。

市長へシルバー人材センターへの支援をお願いしました!!

令和2年7月8日水曜日、小出市長に人生百年時代におけるシルバー人材センターの決意と支援の要望書を提出いたしました。

この要望書は、令和2年6月25日開催の（公社）全国シルバー人材センター事業協会令和2年度定時総会で採択されたもので、都道府県、市区町村等にシルバー人材センターへの支援要請をお願いするものです。

中野会長、高山副会長、近藤事務局長、平塚次長が小出市長を訪問し、シルバー人材センターへの支援をお願いしました。

日頃より、小出市長にはシルバー人材センター事業の重要性をご理解いただいております。なごやかな雰囲気での説明を行うことができ、なお一層の理解が得られました。

最後に小出市長、会長、副会長の3名で写真撮影を行いました。



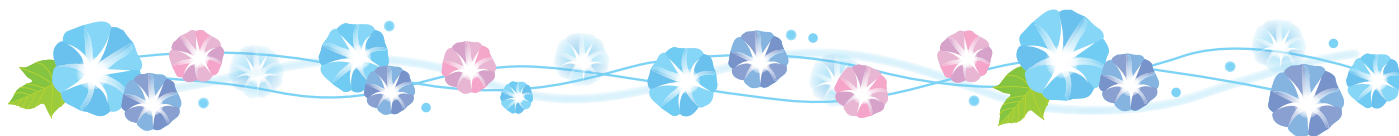
アンケート調査にご協力いただきありがとうございました!!

センターでは、将来にわたり、安定した運営を継続するとともに、魅力ある就業や事業等を展開し、お客様に求められるセンターとするため、会員の皆様のご意見やご要望等を伺う、アンケート調査を実施いたしました。

ご協力いただきありがとうございました。

様々なご意見やご要望をいただきました。ご回答いただいた内容につきましては、今後のセンターの運営や事業展開等において活用させていただきます。



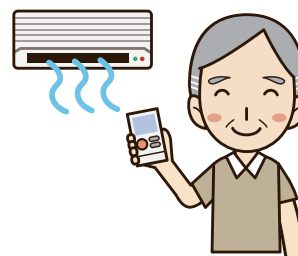


熱中症予防行動について!!

新型コロナウイルスの発生に伴い、感染防止の3つの基本である
① 身体的距離の確保、② マスクの着用、③ 手洗いや、「3密
(密集、密接、密閉)」を避ける『新しい生活様式』が求められてい
ます。「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントです。

1 暑さを避けましょう

- ・ エアコンの利用
感染予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ
温度設定をこまめに調整
- ・ 暑い日や時間帯は無理をしない
- ・ 涼しい服装にする



2 適宜マスクをはずしましょう

- ・ 気温、湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・ 屋外で人と十分な距離(2m以上)を確保出来る場合はマスクを
はずす
- ・ マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避ける

3 こまめに水分補給しましょう

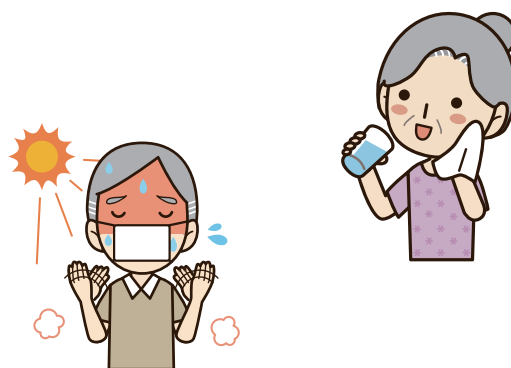
- ・ のどが渇く前に水分補給
- ・ 大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

4 日頃から健康管理をしましょう

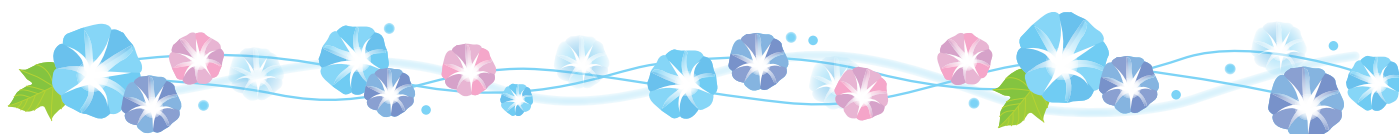
- ・ 日頃から体温測定、健康チェック
- ・ 体調が悪い時は無理せず療養

5 暑さに備えた体作りをしましょう

- ・ 暑くなり始めの時期から適度に運動を
- ・ 水分補給を忘れず無理のない範囲で…
- ・ 「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で30分程度



マスクを着けての初めての夏です!!
就業時のマスク着用は十分注意してください
マスクを上手に使い暑い夏を乗り切りましょう!!



配分金支払日

7月分	8月25日	(火)
8月分	9月25日	(金)
9月分	10月26日	(月)
10月分	11月25日	(水)
11月分	12月25日	(金)
12月分	1月25日	(月)
1月分	2月25日	(木)
2月分	3月25日	(木)
3月分	4月26日	(月)

▼ 毎月の配分金明細書は、配分金支払日前に届くよう郵送していますのでご確認ください。

会員説明会

8月21日	(金)
9月18日	(金)
10月21日	(水)
11月20日	(金)
12月21日	(月)
1月21日	(木)
2月19日	(金)
3月19日	(金)

▼ 会員説明会は、午前10時開始で約1時間程かかります。

(入会登録手続きはその後1時間)

▼ 会員説明会后、入会手続きを行います。

約1時間程度入会申込書記入・就業面談

【入会金500円、年会費4,000円の計4,500円と顔写真2枚(2cm×3.5cm)が必要です。】

(初年度のみ年会費を四半期ごとに設定)

※新型コロナウイルス感染拡大により、説明会の短縮及び中止の場合もございますので、電話にてご確認ください。

事業実施状況報告(6月末現在)

		令和2年度	令和元年度
会 員 数 (人)	男	432	446
	女	90	85
	合計	522	531
就業実人員(人)		357	365
就 業 率 (%)		68.4	68.7
受注件数 (件)	公共	41	42
	民間	1,163	1,266
契 約 金 額 (千円)		59,719,791	67,339,013

来センター時のお願い

※センターでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来センター時にはマスクの着用をお願いしています。

また、入会説明会等においては、ソーシャルディスタンスの確保、換気を行っております。

風邪の症状や、体調不良の方は来センターを見合わせていただきますようお願いいたします。

夏の全国交通安全運動の実施

※夏の全国交通安全運動が令和2年7月10日(金)から7月19日(日)までの10日間実施されます。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う外出自粛の影響で、人や車の流れが予想できない状況です。

千葉県は昨年交通事故死亡数が全国ワースト1位となっており不名誉な記録からの脱却を目指しています。

県民一人ひとりに交通ルールの遵守と正しいマナーの実践を習慣付け、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施します。

スローガン

～見過ごすな 信じて挙げた 小さな手～

編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大で緊急事態宣言の発令、そして解除、やっとと思ったら、第2派かと思われるほどの感染者増加。センターでも、総会の規模縮小や入会説明会の中止、諸会議の中止などの影響を受けました。また、就業において、面接の延期や就業見合わせになったところもあり、会員の皆さんにもご迷惑をおかけしました。

日常生活では、マスク着用や手指消毒、ソーシャルディスタンス、体温チェックが当たり前になってきました。一刻も早く、新型コロナウイルス感染症のワクチンや治療薬が出来ることを望むばかりです。マスクを着用しての初めての“夏”。熱中症に気を付けて頑張りましょう!!

広報委員会